

# 平成28年度

## 石巻市子どもの未来づくり事業（第Ⅱ期）

### 「学習指導の改善を図る研修会」

本研修会は、石巻市内小・中学校の教員を対象に平成27年度から本格的にスタートし、今年で2年目となります。石巻市の各小中学校が抱える学校課題の解決に向けて、「学級づくり」「人間関係づくり」「信頼関係づくり」「児童生徒理解」の4つの視点から教員の指導力向上を図り、その結果、学級や学校の力が向上し、学力も向上していくという認識のもと、取り組んでいるものです。

## 第5回、第6回研修会

高橋先生



○日時 平成28年8月17日（水）、24日（水）9：25～

○場所 石巻市遊楽館 文化ホール

○講師 17日：早稲田大学大学院教職研究科 教授 高橋あつ子先生

24日：弘前医療福祉大学保健学部 教授 小玉 有子先生

### ☆研修内容

8月17日 午前：発達障害の理解と対応のポイント

午後：学級経営や授業におけるユニバーサルデザイン

8月24日 午前：学校適応と不適応 発達障害の基本的理解 アセスメント

午後：非社会的不適応行動、反社会的不適応行動の理解と対応

小玉先生



**\*市内小・中学校全ての教職員を対象に実施したところ、17日は234名、24日は393名の参加がありました。先生方の、研修意欲の高さを感じました。**

### <受講者の声>

- ・先生のお話を伺いながら、発達の偏りに気づくことができました。学び方の違いにもなるほどと思うところがあり、担任の意識を変えることが大切だということにも気づかされました。今日学んだことを2学期から実践していこうと思います。早く子どもたちに会いたくなりました。【小学校 教諭】
- ・午後の研修では、視覚・聴覚・運動感覚のタイプ別に、実際の例を示していただきながら、非常に興味深い話をしてくださいまして、とても勉強になりました。基礎的な知識を定着させるため、どのような方法を使ったらよいか悩んでいたのですが、今日の研修でヒントをいただいたと思います。【中学校 教諭】
- ・非社会的不適応行動の子に比べると、反社会的不適応行動を示す子の方が叱られることが多く、話をじっくり聞いてもらう機会が少ないとありましたが、正にそのとおりだなと思いました。常にその子の行動の裏側にある不安や悩みなどをくみ取ってあげるべきだと改めて思いました。小玉先生のお話を養護教諭、教諭といった立場を超えて教職員全員が聞いたことがとてもよかったです。【小学校 養護教諭】
- ・不登校の子や保護者に「トンネルは絶対に抜けられるから」と言えるには、まだまだ難しさを感じます。言えるようになりたいと思いました。教師がスキルを身に付けることも大切ですが、気づきの感性を高めること、対応できる組織を機能させることの大切さを実感しています。SEL を行い、教師一人一人が「いいかも」と実感をもてるような集団づくりを、学校全体で進めたいと思います。【小学校 管理職】